

- 1 日 時 令和8年2月20日（金） 午後2時00分開会
- 2 場 所 日光市役所本庁舎2階202会議室
- 3 出席者 教育長 関 孝 和
出席委員 委 員 手 塚 美智雄
委 員 池 田 由美子
委 員 速 水 茂 希
委 員 岸 野 紗生里
委 員 安 江 麻衣子
- 4 説明員 教育次長 松 本 孝
学校教育課長 伊 藤 真由美
生涯学習課長 北 村 賢 一
文化財課長 登 坂 和 博
スポーツ振興課長 手 塚 智 芳
足尾公民館長 小 澤 暁 史
学校教育課課長補佐兼教育総務係長 斎 藤 朋 子
学校教育課課長補佐兼学校教育係長 酒 井 知佳子
学校教育課課長補佐兼教育指導係長 福 田 恭 介
学校教育課課長補佐兼日光学校給食センター所長
高 橋 明 良
学校教育課副主幹 益 子 直 樹
生涯学習課課長補佐兼文化振興係長 菊 地 孝三郎
- 5 書 記 学校教育課主査 八木澤 恵 美
- 6 議 題
(1) 提出議案
議案第6号 日光市立小中学校教職員定期異動内申について
議案第7号 第4次日光市学校教育基本計画の原案について
議案第8号 日光市学校施設マネジメント実行計画の原案について
議案第9号 日光市立学校の教職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画の素案について
議案第10号 日光市教育委員会事務局組織等規則及び日光市学校給食センター及び日光市学校給食共同調理場設置条例施行規則の一部を改正する規則の制定について

議案第11号 令和7年度（令和6年度事業対象）日光市教育委員会事務点検・評価報告書について

(2) 報告事項

①教育長からの報告

②事務局からの報告

ア 教育委員の人事について

イ 令和7年度総合学力調査の結果について

ウ 国際大会等におけるスポーツ大会出場選手等激励金贈呈要綱の一部改正について

エ 第67回栃木県郡市町対抗駅伝競走大会の結果について

オ 第76回全関東八王子夢街道駅伝競走大会への中学生チームの出場について

(3) 教育委員からの提案事項

(4) その他

・次会開催予定

① 日時：令和8年3月31日(火)午後1時30分

場所：日光市役所本庁舎2階202会議室

日時：令和8年4月22日(水)午後3時30分

場所：日光市役所本庁舎2階202会議室

7 会議の概要

午後2時00分、開会を宣言した。

会議録の署名人に、岸野・安江両委員を指名した。

日程第一 前会会議録の承認

前会会議録を確認し、承認を得た。また、会議の概要をホームページで公開することの確認を得た。

日程第二 審議事項

【教育長】

議案第6号 日光市立小中学校教職員定期異動内申について、人事案件のため秘密会とした。

<秘密会>

【教育長】

議案第7号 第4次日光市学校教育基本計画の原案についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【学校教育課長】

【説明要旨】

1月の教育委員会会議にて議決された計画（素案）の原案について議決を求めるものであることを説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めた。

【委員】

5頁第4章の冒頭部分に誤字があるので、訂正していただきたい。

【学校教育課長】

確かに誤字であるので、訂正させていただく。

【委員】

まだ始まったばかりではあるが、チーム担任制の課題として見えてきているものがあれば教えていただきたい。

【学校教育課課長補佐】

一番の課題は、先生方の変化に対する見えない不安が大きいかと思う。ただ、始めてみると、そこまで変わったことはないという声も出てきているところである。

また、先生方のコミュニケーションを密にとる必要があるため、情報共有する時間を確保しなければいけない。情報共有はどうしても必要であり、怠ってはいけないものなので、その時間を確保するために働き方改革をしているところである。

【委員】

計画について、事務局の負担のない範囲で結構だが、1年後でも2年後でも、どこかのタイミングで中間報告していただきたい。

【学校教育課課長補佐】

現行の3次計画でも毎年校長会の代表をお呼び出しして、課題や重点策を話し合っている。教育委員会会議でも同じようなことをさせていただきたい。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第7号は、今後一部修正する状態で承認した。

【教育長】

議案第8号 日光市学校施設マネジメント実行計画の原案についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【学校教育課長】

【説明要旨】

1月の教育委員会会議にて議決された計画（素案）の原案について議決を求めるものであることを説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めた

【委員】

修正箇所が直っていないようなので、確認いただきたい。

【学校教育課長】

こちらの確認ミスで、修正前の資料を送付してしまった。訂正箇所については資料の赤字になっている部分で、前回会議の御指摘箇所を訂正している。

【委員】

修正箇所は承知した。30頁の足尾小中学校と三依小中学校、湯西川小中学校について、分教室という選択肢を排除していないという回答をいただいているが、計画の中に分校分教室という表現を明記することはできないか。

【学校教育課長】

分校分教室を排除するわけではないことは間違いない。ただ、可能性として乏しい部分もあるため、やはりこの30頁の表現でお示ししたい。

【委員】

前回の会議後に他の委員と話している中で、足尾地区には保育園が無く、足尾で働いているのに保育園をわざわざ日光地区まで来て預けて、また足尾地区へ戻るといった方もいるという現実を伺った、せめて低学年のお子さんを足尾で過ごせるようにしないと、足尾地区は住めなくなってしまう。分校が厳しいのであれば、せめて分教室という文言を入れていただくことは難しいか。

【学校教育課長】

足尾地区の実情については、よく承知しているところである。そういった議論も、今後十分重ねて調整していくのが本計画だと思っている。30頁の記載についても、遠距離については協議調整の過程で、分校というのももちろん併せて協議を進めるが、現時点で最初からその表現を入れ込むかというとなかなか難しい。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第8号は、今後一部修正する状態で承認した。

【教育長】

議案第9号 日光市立学校の教職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画の素案についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【学校教育課長】

【説明要旨】

国の指針に基づき、県や市の現状を踏まえ、学校・教育委員会・保護者・地域が一体となった教職員の働き方改革について本計画を策定するものであることを説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めた

【委員】

3点お聞きしたい。まず、教職員の業務を減らすということも勿論だが、支援員等の活用で人員の増員がどのようになっているのかお聞きしたい。また、残業を減らすことを目標にすると、持ち帰って隠れ残業をする教職員が増えてくると思う。そちらについては気を付けると記載があるが、どのように気を付けるのか。最後に、地域にある程度負担していただくということになっているが、地域にもほぼ人材がないかと思う。地域でどこまでやれるのか、疑問に思ったところである。

【学校教育課長】

教員は定数が決まっているため、委員の御意見のとおり、教職員をサポートする職である支援員や指導助手の配置を進めているところである。コストは市の負担になるので、どんどん増員するという事は難しいが、国県の補助金等も活用しながら今後も適正な配置ができるよう努力していく。

また、2点目の持ち帰り残業については、個人情報管理にも関わってくる問題があるので、全ての教職員に意識してもらえよう学校へ働きかけてまいりたい。

3点目に地域の人材について、高齢化も進む中、難しいという話は各校からも聞いているところである。だが、そういった中でも何かをお願いする以上に、理解していただくということが非常に重要だと思っている。今回国が示した教員が担うべき3つの業務ということ逆を言うと、そちら以外は教員が担うべき仕事ではないので、御協力を依頼する必要があるということになる。教育委員会内部だけではなく、一般市民の方に理解してもらおうということも大きな目的の一つであるため、様々な視点で考えて進めてまいりたい。

【委員】

お金の問題もあるかと思うが、教員を増やすよりも事務員や補助員を増員する方がいいかと思うので、うまく配置していただけたらと思う。また、テレビでチーム事務員のようなものを見た。一つの拠点校にスーパー事務員のような方が居て、その方が市民の皆さんとうまくやっている姿を見た。こういったことも、どうにか取り入れながらやっていただけたらと思う。

【学校教育課課長補佐】

既に中学校単位くらいで事務の共同実施という制度があり、ベテラン事務長が若手の事務職をサポートしたり、繁忙期に助け合ったりという取り組みを行っている。また、地域学校共同で、共同事務室を作る計画もあり、現在の事務の共同実施の少し上の制度を作り上げていく予定である。

【委員】

2頁目の目標の1行目に誤字があるので、訂正していただきたい。

【教育長】

訂正させていただく。

【委員】

2頁目の目標の部分で、時間外在校等時間が1か月で80時間を超える教員の割合を、県は令和9年度までに0%とするところを、市は1年多く見ている。こちらはどのような理由なのか。

【学校教育課課長補佐】

県の目標は少し現実離れしていると感じており、実際に日光市の1年多い目標も、

部活動の地域展開や、学校の業務改善を更に進めていかないとかなり厳しいものである。

【学校教育課長】

実は教員が担うべき業務以外も、教員は抱えている状況である。例えば中学校の先生方は、部活動の引率に行くとそれだけで時間外が増えてしまう。そういった教員以外の業務を少しずつ平準化というか、改善していくことを考えると、県が出している目標は少し難しいということで、日光市は別に目標を設定させていただいた。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第9号は、今後一部修正する状態で承認した。

【教育長】

議案第10号 日光市教育委員会事務局組織等規則及び日光市学校給食センター及び日光市学校給食共同調理場設置条例施行規則の一部を改正する規則の制定についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【学校教育課長】

【説明要旨】

足尾学校給食センターの廃止に伴い、日光市教育委員会事務局組織等規則及び日光市学校給食センター及び日光市学校給食共同調理場設置条例施行規則の一部から日光市足尾学校給食センターの項を削るものであることを説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第10号は、原案どおり承認した。

【教育長】

議案第11号 令和7年度（令和6年度事業対象）日光市教育委員会事務点検・評価報告書についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【学校教育課長】

【説明要旨】

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第二十六条に基づき実施した、教育委員会事務点検・評価について説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めた。

【委員】

英検の助成は何故小学校5・6年生のみなのか。また、邦楽スクールコンサートについて、どのような方に御協力をいただいているのか。吹奏楽部がある学校も多いかと思うが、演奏家を招いてクラシックを行うというのは難しいのか。

【学校教育課長】

受験生をどんどん増やすということより、4年生でジュニアブロンズという検定を実施し、5年生では英検を受験するという、段階を踏んで受験につなげたいと考えて

いる。

【生涯学習課長】

邦楽スクールコンサートについては、現在2名の先生に御協力いただき事業を実施している。また、クラシックについては、それぞれの学校へ伺って実施しているということと、1回あたり3万円の予算で実施しているため、難しい。

【委員】

オーケストラではなくクラシックなので、アンサンブルや2人編成で、学校の音楽室や体育館で実施することも十分可能かと思う。

【教育長】

邦楽スクールコンサートは、平成10年から始まった学校からの評判も非常にいい事業で、学校によってはクラシック等の先生も音楽の授業で来ていただいているケースもある。今後は検討したい。

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第11号は、原案どおり承認した。

日程第三 報告事項

(1) 教育長からの報告

【教育長】

【報告要旨】

各学校の様子について

- ・学校を休みがちな児童生徒調査結果報告について（令和7年12月・令和8年1月分）
 - ・いじめ調査結果報告について（令和7年12月・令和8年1月分）
- 教育委員会所管・関連する会議、大会、イベント等の情報について

【教育長】

報告終了後、質疑を求めたが、質疑はなかった。

(2) 事務局からの報告

【学校教育課長】

【報告要旨】

- ・2月議会にて議決された教育委員の人事について報告した。

【学校教育課課長補佐】

【報告要旨】

- ・令和7年度総合学力調査の結果について報告した。

【スポーツ振興課長】

【報告要旨】

- ・国際大会等におけるスポーツ大会出場選手等激励金贈呈要綱の一部改正について、贈呈対象者の変更、激励金の申出手続の明文化等を行うため、所要の改正を行ったこ

とを報告した。

【スポーツ振興課長】

【報告要旨】

・第67回栃木県郡市町対抗駅伝競走大会の結果について、令和8年1月25日に開催された大会の結果について報告した。

【スポーツ振興課長】

【報告要旨】

・第76回全関東八王子夢街道駅伝競走大会への中学生チームの出場について、令和8年2月8日に開催予定であった大会への中学生チームの出場状況について報告した。

【教育長】

報告終了後、質疑を求めた。

【委員】

スポーツ大会出場選手等激励金について、対象が複数人の場合、贈呈対象者は1人に限るとあるが、何故1人に絞るのか。

【スポーツ振興課長】

選手である贈呈対象者を除く方が対象で、例えば1チームに3人のコーチがついていくという時に、1人はチームの代表者として認めましょうということである。

【教育長】

説明終了後追加の質疑を求めたが、質疑はなかった。

日程第四 教育委員からの提案事項

【教育長】

教育委員からの提案事項について、意見を求めた。

【委員】

はたちの集いの動画を見た際、日光及び足尾地区だけ来賓者に胸章をつけていないように思われたので、つけてはどうかと思う。

【生涯学習課長】

足尾公民館の事業だが、検討するよう相談する。

【教育長】

説明終了後追加の意見を求めたが、意見はなかった。

日程第五 その他

(1) 前回会議での教育委員からの質問事項への回答について

【教育長】

学校教育課長へ説明を求めた。

【学校教育課長】

以前委員より御質問をいただいていたちよこっとスタバケの実績について、12月末までに提出があった分ということで、担当課である商工課が資料をまとめたので配布させていただいた。状況を見ると、順調に取得者は増えてきているようである。今後は担当課にて、来年度に向けたアンケート調査等を通じて効果分析したいということであった。

【委員】

取得曜日は集計できるのか。

【学校教育課長】

集計できなくはないが、するとなると、学校にかなりの負担をかけてしまう。

(2) 次会開催予定

【教育長】

次会の会議は、令和8年3月31日、午後1時30分から日光市役所本庁舎2階202会議室、4月の会議は令和8年4月22日、午後3時30分から日光市役所本庁舎2階202会議室で行うことを確認した。

午後3時25分閉会